

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

StageIV胃がんにおける Conversion therapy (Adjuvant surgery) の意義に関する国際多施設共同後ろ向き研究 (CONVO-GC01) 試験におけるサブグループ解析

### 2. 対象となる方

2001年1月～2014年12月に当科において、胃癌で Stage IVと診断され、手術を受けられた方。

### 3. 研究目的

StageIVの胃癌患者さんの治療の第一選択は、胃癌治療ガイドライン第5版では化学療法が第一選択とされていますが、近年化学療法が奏効し、腫瘍を完全に切除できる可能性のある患者さんに対して手術を行う Conversion therapy が長期生存に寄与する可能性が指摘されています。本研究は本邦を含むアジアで行われているこの Conversion therapy の現状を明らかにするため既に行われた CONVO-GC01 試験の対象患者さんの診療情報を再利用し、StageIV因子ごとの生存期間や生存に寄与する因子を解決することを目的としています。

### 4. 研究期間

2019年4月（倫理審査委員会承認後）～2023年12月31日（予定）

### 5. 研究に用いる情報の種類

研究情報：CONVO-GC01 試験ですでに集積した StageIVと診断された胃癌患者さんの患者背景、治療内容、治療成績、生命予後などの診療情報を再利用します。

### 6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関（またはデータセンターなど）に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで、電子化情報として提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

## 7. 研究組織

FACO (Federation of Asian Clinical Oncology)

日本癌治療学会

韓国臨床腫瘍学会

中国臨床腫瘍学会

## 8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

岐阜大学医学部 腫瘍外科 教授 吉田和弘

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 外科 石田道拡

## 9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 石田 道拡